

稲梓 落合で伝わる 悪い鬼を射る祭り

稲梓地区の小さな集落にある神社で、昔から行われている「鬼射」。
下田まち遺産にも認定されているこの神事をご紹介します。



上／昭和 29 の鬼射の際の弓を役者に渡すシーンを撮影したもの。下／現代（平成 21 年）に上写真と同じく弓を役者に渡すシーン。比較しても、それほど大きく変わらない形式で行事が続いているのがわかります。



二人の役者が交互で的を射る

落合高根白山神社 鬼射

「鬼射」は落合の高根白山神社に古くから伝えられている神事で、市の無形文化財に昭和 51 年 5 月 27 日に指定されています。毎年 2 月 11 日に行われていますが、昔は、毎年 2 月 1 日の旧正月に行われていました。2 月 11 日に行われるようになったのは、その日が建国記念日で祭日であるため、伝統を受け継ぐためにも多くの方に参加してほしいという思いから、平成 3 年から 2 月 11 日になったということです。

神事は、弓太郎（ゆんだろう）、役者（射手）2 名、酌取（しゃくとり）2 名の合計 5 名が中心となって行われます。役者 2 名が、3 回的に向けて計 12 本の矢を射て、その矢が 1 本でも神社の境内 15 間（約 27m）の矢場に設置してある四方 1m の的（裏面に鬼と書かれている）を射通せば、その年の災厄（鬼）を退散させ、五穀豊穡の年となるといわれています。弓の儀式後は、三三九度の儀式をおこない、的の裏側にある鬼を子供たちの手で退治し、奉納がお開きとなります。大人から子供まで皆が参加でき、安泰を願うお祭りです。全国各地にもこのような行事があり、近隣では松崎町でも行われています。



昭和 29 年の鬼射の写真



鬼射の前に拝殿にお参りをする役者のみなさん

鬼射はなぜ始まったか？

言い伝えによれば、神社創建の由来は、尾張の住人長田庄司忠致（おさだしょうじただむね）の三男が、源氏に追われこの地に逃れ落合村を開き、その子孫が高根神社の社殿を建てたといわれています。その後 1519 年に鳥居・拝殿・宝殿が揃い、秋 10 月 24 日の祭典が盛大に行われ（棟札により記載）、土屋利夫氏著の冊子「おびしやの紀元を尋ねて落合村の発祥」によると、推測ですが翌年 1520 年 2 月 1 日の春の祭典で鬼射の原型が固まったとされています。

明治から続く伝統のお祭り

過去実施していることがわかる史料の一部として、下田警察署に「射的祭典願書」という届けが提出されており、その中で明治の願書が見つかります。祭典日は 2 月 1 日であったと記されています。大正時代や昭和初期などは、戦時中であり記録がなく不明ですが、おそらく数百年前から落合地区で実施している祭りであると推測できます。

鬼射の格好

数百年前から行われている形式を引き継ぎ、2 月の凍てつく寒さの中、袴（はかま）の出で立ちで弓を引く姿は、とても勇壮です。また、的を射る瞬間の張りつめた空気は、観覧者を神聖な気持ちにさせてくれます。落合の鬼射の規模でこの形式を現在継続していることは珍しいようです。



鬼射の観覧者に配布されるミニ的



綺麗な袴姿で登場する役者たち

高根神社の本殿建替え

高根神社の本殿建替えが平成 28 年に行われ、無事新しくなりました。この本殿は、1519 年に造営、1794 年に一新されて以来の建替えです。平成 28 年 12 月 17 日に本殿の落成式が行われ、地域の方で完成を祝いました。この建替え費はすべて落合の住民の資金でまかなわれており、この神社が落合の方にとってとても大切なものであることが伝わってきます。



本殿内部



新しくなった本殿

本殿から見つけたご神体

今回の高根神社本殿の建替え時に、宝殿の中にある厨子の中から 2 体のご神体が見つかりました。棟札によると、1766 年に高根明神・白山権現の神像を仏工に頼んで刻ませて安置したとの内容が記載されており、その 2 体のご神体 that 今回見つかったこの 2 体であると考えられています。現在、稲梓地区にある上原仏教美術館の仏像美術の専門家に詳しく調査を依頼しているとのこと。



白山権現の像



高根明神の像

2020 年の鬼射 500 年祭と祭りの担い手不足

鬼射の奉納者（弓太郎など）は、昭和 32 年から平成 11 年（42 年間）までは、落合の各組で順番に選出して行っていましたが、年々落合の集落に住む人が減り、今では全体で奉納者を選出しています。まだ現役でやっている方たちがいますが、落合に住んでいる子供も数少なく、将来どうやって神事を継続するかが心配です。

3 年後の 2020 年の鬼射は、500 年祭であり落合地区にとって非常に大切な意義深い年になります。



鬼に見立てた的に向かって石を投げる子供達